

子ども学科教員の主要担当科目と授業内容一覧(2018)

教員氏名	主要担当科目	授業内容
安藤正樹 ANDO, Masaki	保育内容指導法 健康	保育における健康の意義や基礎知識を学習することで、保育者の役割や援助について理解を深めます。折り紙遊びや自分の小さい頃の成長を思い出しながら学習を進めます。
金井徹 KANAI, Toru	教育原理	教育の歴史及び思想についての学習を通して、各人が、人間とは何か、教育とは何かというような根源的な問いを深め、教育についての基本的な考え方を身につけることが目標です。
小松秀茂 KOMATSU, Hideshige	教育心理学	子どもの発達、学習、人格形成、適応行動、教育評価等に関する心理学の成果を学びます。そのことを通じて、保育者・教育者に必要な基礎的力量を身につけてもらうことが、本授業のねらいです。
佐藤淳一 SATO, Junichi	音楽Ⅰ・Ⅱ	子どもたちに音楽を指導する上で理論と実践の両輪が不可欠です。自分の技術を向上させるための学びに加え、それをより発展させるための理論を丁寧に学びます。
杉山弘子 SUGIYAMA, Hiroko	発達心理学	認知や情動などの各領域と対人関係と自己の発達について講義します。生涯発達の視点を持てるようにしながら、主に乳幼児期と児童期の発達の特徴を学びます。
相馬亮 SOMA, Ryo	図画工作	中学生以来、ものづくりしていない人がほとんどだと思います。この授業では、図画工作に関する基礎的な知識や技能を身につけながら、造形表現活動を通して作る喜びを味わいます。
田中和夫 TANAKA, Kazuo	漢文学	漢文を読む日本古来の読み方である訓読法の基本をおさらいした上で、作品原文に直接触れ、鑑賞します。
田村嘉勝 TAMURA, Yoshikatsu	国語科教育法	小学校「国語」について、意義、目的、内容、方法等を学ぶとともに、学校現場に直結する教材研究、学習指導案作成、模擬授業を実践的に学びます。
土田定克 TSUCHIDA, Sadakatsu	子どもの情操と音楽	「予防医学」と同様に、心の病気を予防する教育があります。規律なき生活習慣から子どもの心を守る情操教育について宗教的・芸術的観点から考えます。
天間環 TENMA, Tamaki	生徒・進路指導論	いっこうに減る傾向にない児童・生徒による非行問題行動。一体、どこにどんな問題が潜んでいるのか。その一つ一つを明らかにし、支援の在り方を考えていきます。

兎澤聖 TOZAWA, Akira	社会的養護	児童養護施設や里親など、家庭での子育てを公的に支援する「社会的養護」の理念、役割と意義、現状と課題を学び、子どもの権利擁護の観点からそのあり方を考えます。
東義也 HIGASHI, Yoshiya	保育原理	保育とは何か、その意義、目標、歴史、思想などを扱います。そして、子どもの最善の利益のために必要な保育の環境や内容、方法や計画等について講義します。
前田有秀 MAEDA, Tomohide	保育内容指導法人間関係	乳幼児期における人間関係は、人とのかかわる力の基盤となります。多くの事例を取り上げていく中で、人と人が育ち合えるような保育のあり方を共に考えていきます。
峰友紗 MINE, Tomosa	子どもの保健Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	子どもの成長・発達の理解および健康を維持・増進させるための知識や方法に関する講義、技術に関する演習を行います。
安田勉 YASUDA, Tsutomu	教育相談	教育相談を行う上で必要なカウンセリングの基本姿勢や基礎知識、その方法などについてロールプレイを交えて講義します。
山崎裕 YAMAZAKI, Yutaka	子どもの自然環境教育	子どもの生命観や自然観の変容に危機が語られ久しくなりました。子ども時代の自然体験が成長にどのように影響するのか？実体験を通じて科学的に考えてみます。